

きたきた通信

No. 14



整備計画案をとりまとめました!!

平成20年度に大阪府、箕面市、阪急電鉄(株)、北大阪急行電鉄(株)の4者で、事業化に向け協力して、国などの関係機関との協議調整を進める覚書を締結しました。

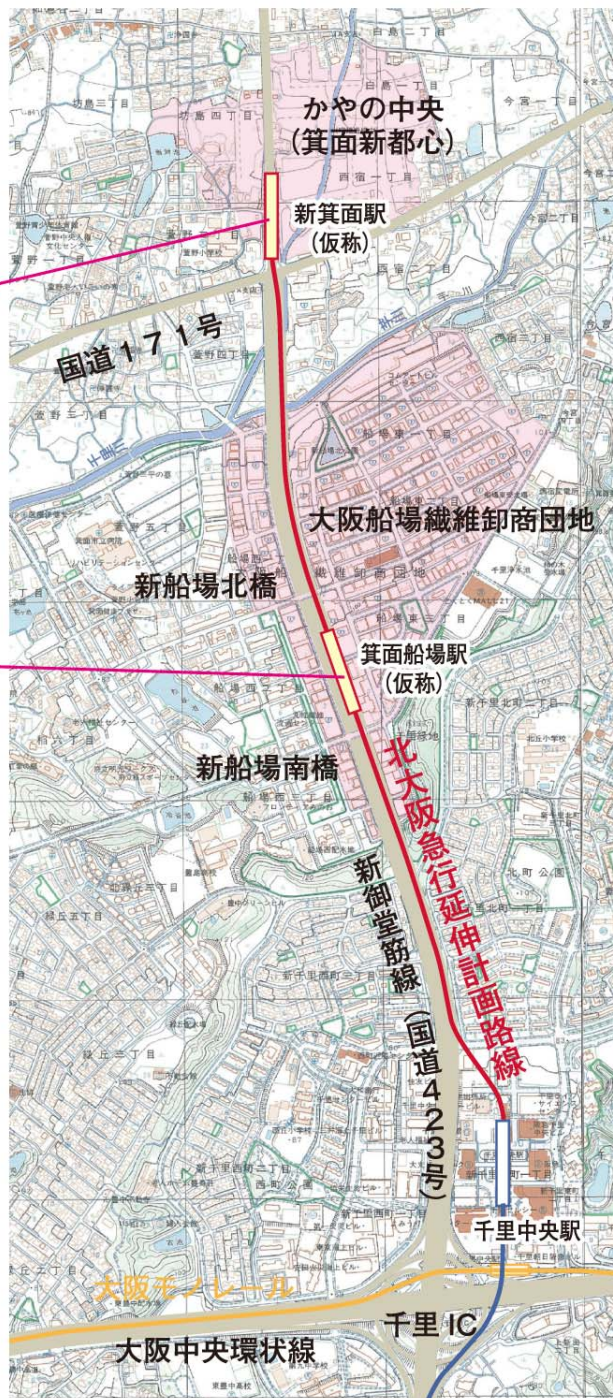
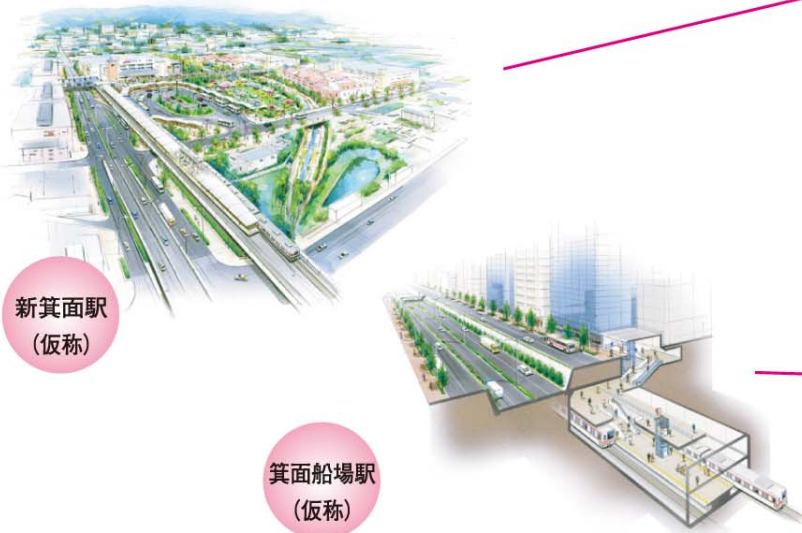
それを踏まえて、北大阪急行線延伸検討委員会を組織し、2ヶ年にわたって、運行計画、路線計画、需要予測、事業制度について詳細検討を行い、平成21年11月に整備計画(案)をとりまとめました。

※北大阪急行線延伸検討委員会【学識経験者、国、大阪府、箕面市、阪急電鉄(株)、北大阪急行電鉄(株)、その他関係鉄道事業者】

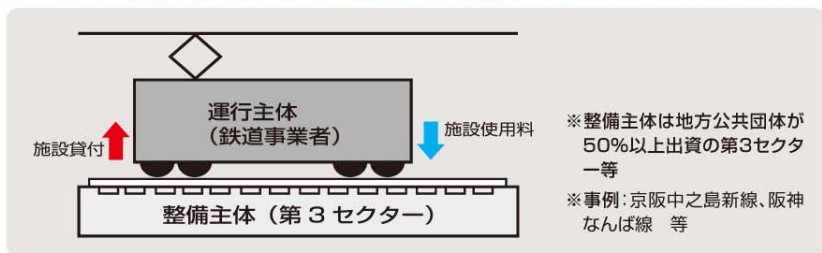
● 北急延伸計画の概要

延伸距離	約2.5km	運行ダイヤ	終日8分間隔
新 駅	箕面船場駅(地下駅)／ 新箕面駅(高架駅)	運 賃	初乗り運賃：140円～ 150円(新箕面駅～梅田駅： 450円～460円)
建設事業費	420億円		

● 駅イメージ



● 事業制度(地下高速鉄道整備事業)



● 建設事業費

整備主体が資金調達する建設事業費420億円の内訳

国(補助金) 94.1億円(22.4%)	大阪府・箕面市(補助金及び出資金) 146.5億円(34.9%)	鉄道事業者等(出資金) 42.0億円(10%)	民間資金等 137.4億円(32.7%)
-------------------------	-------------------------------------	----------------------------	-------------------------

平成30年開通には、この1～2年が正念場!

国土交通省に延伸の支援要請

平成21年11月27日(金)に推進会議として、倉田市長、二石市議会議長が、大谷衆議院議員同席のもと、国土交通副大臣等と面談し、延伸の必要性をアピールして支援を要請しました。

また、民主党副幹事長や国土交通省鉄道局長、総合政策局長とも面談し、延伸の支援を要請しました。



新駅予定地をPR



より多くの市民の皆様へ、延伸実現に向けた取り組みを知ってもらうため、平成21年12月19日(土)に新駅予定地である新船場北橋((仮称)箕面船場駅)に「横断幕」を、市営かやの中央駐車場((仮称)新箕面駅)へ「懸垂幕」を設置しました。



かやの広場でPR



延伸実現に向けた気運を盛り上げるため、平成21年12月20日(日)に、(仮称)新箕面駅の駅前となるかやの広場で開催されたクリスマスイベントに参加して、延伸のパネル展示やパンフレット、啓発品を配布し、市民はもちろん市外の方にも北急延伸の取り組みをPRしました。

国土交通省近畿運輸局に要望

平成22年2月24日(水)に推進会議として、近畿運輸局長や鉄道部長と面談し、延伸の支援を要請しました。当日は、「非常に良いプロジェクトと認識しており、最大限支援させてもらう。関係者の合意形成に努めてください。」とのエールを頂きました。



要望メンバー

伊藤副市長、光井会頭・稲垣副会頭(箕面商工会議所)、上田代表理事専務(大阪北部農業協同組合)、尾池理事長(大阪船場繊維卸商団地協同組合)、顧問として大阪府議会の上島議員及び中島議員、箕面市議会の川上交通対策特別委員会副委員長、オブザーバーとして大阪府の岡村都市交通課長

● 市職員を国(国土交通省鉄道局)へ出向派遣

鉄道に関する専門的知識の習得や、国との関係を一層密接にして延伸実現に向けた事業推進のレベルアップを図るため、市職員を平成22年4月から国へ出向派遣しています。

● 北急延伸の基金(貯金)積み立て年額を倍増

平成20年度に引き続き、平成21年度も5千万円積み立てました。現在、基金総額は約27億円で、平成22年度は1億円積み立てる予定です。

この基金(貯金)は、延伸が事業化される場合に箕面市が負担する補助金や出資金の一部として使うこととなります。

箕面市は延伸に向け全力で取り組んでいます!!

● 市内全域で説明会を開催

平成22年2月9日から13日にかけての5日間、市内5箇所で北大阪急行線延伸計画(案)の市民説明会を開催しました。

説明会では、合計178名が参加されて、整備効果や費用負担等について、活発な意見交換ができました。

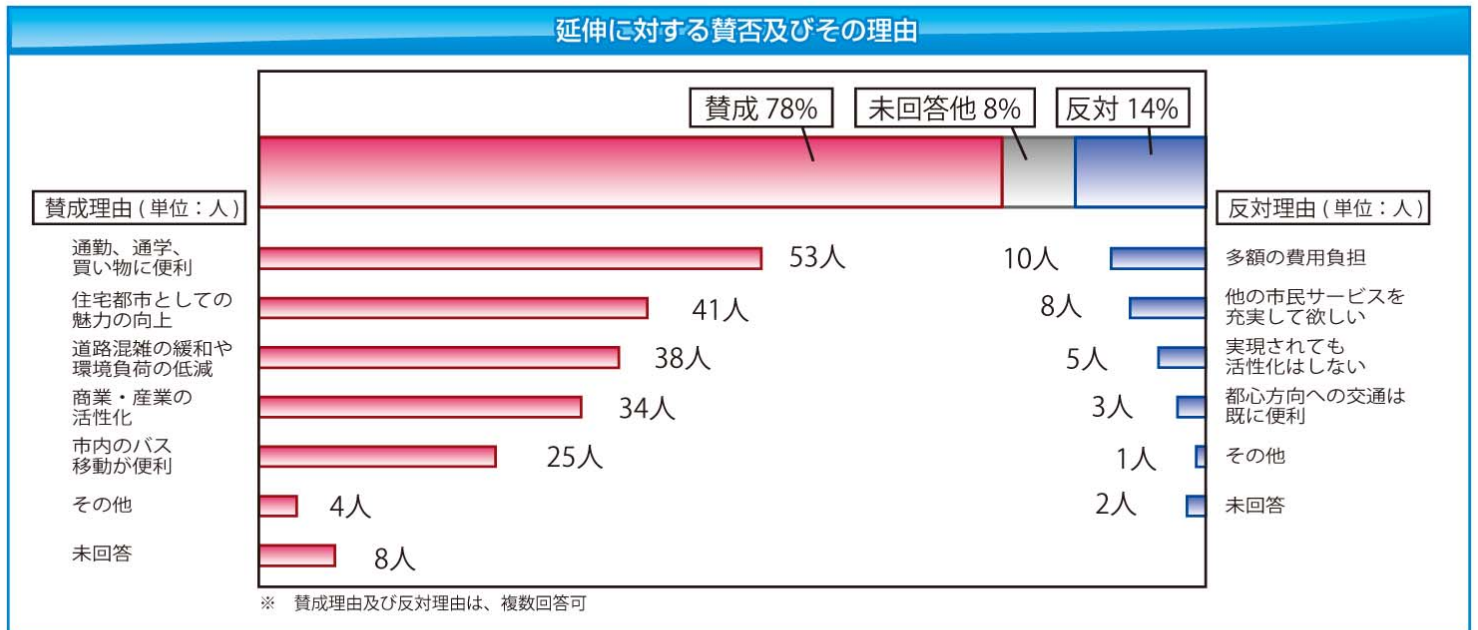


開催日	2月9日	2月10日	2月12日	2月13日	2月13日
場 所	中央生涯学習センター	東生涯学習センター	とどろみの森学園	みのお市民活動センター	総合保健福祉センター
参加人数 合計178名	43名	20名	14名	74名	27名

● 78%が賛成!!

各説明会の最後にアンケート調査を行い、116名の回答をいただきました。延伸に対する賛否は、賛成が78%、反対が14%と多くの参加者が延伸を要望されています。

賛成理由は『通勤、通学、買い物が便利になる』や『住宅都市としての魅力が向上する』が多くなっています。



● 駅まで徒歩、自転車で移動できるエリアが拡大します!!

延伸する鉄道は、新大阪、梅田、淀屋橋、本町、難波、天王寺など大阪都心部と直結するパワーのある路線です。延伸に伴いこの鉄道路線に、中部地域のほとんどは駅まで歩いて行けることとなります。東部地域や西部地域も駅まで自転車で行けるエリアが拡大することになり、住宅都市としての魅力が飛躍的に向上します。

また、バスを利用して駅まで行くことになる地域では、バスの乗車時間の短縮により、大阪都心部への所要時間が短縮することになります。

なお、バスと電車の合計運賃が高くなることについては、運賃の低減に向け、複数の鉄道事業者間、鉄道バス間の乗り継ぎ割引の導入など、利用者の立場に立ったサービスについて、関係者と検討を進めます。



実現に向けての取り組み

● 合意形成に向け関係者会議発足へ

延伸を実現するためには、関係者の合意形成が必要不可欠です。そのため、事業化に直接関係する団体である大阪府、箕面市、阪急電鉄(株)、北大阪急行電鉄(株)等と関係者会議を開催して、事業主体(整備主体・運行主体)、事業スキームの決定等、合意形成を目指します。

● いつでも出張説明会をします

北大阪急行線の延伸は、みなさまのご理解のもとに進めていかなければならない重要な事業であり、積極的に計画内容や整備効果等を説明していく必要があります。

10人以上の市民の方が集まっていたら、出張して説明させていただきます。お気軽にご相談ください。

市民の皆様の延伸実現への熱い思いが支えになります！

● 寄附のお願い

延伸の実現に向けた関係者との合意形成を図るうえでも、市民の皆様の延伸実現への熱い思いが支えになります。安全で快適な暮らしを支える鉄道延伸を応援していただきたく、市民の皆様からのご寄附をお願い申し上げます。

なお、5,000円以上のご寄附をいただいた場合は、税控除を受けることができます。

くわしくは、箕面市北大阪鉄道延伸課または、このアドレスまで
<http://www.city.minoh.lg.jp/shisei/kouhou/kifukin/index.html>



**「鉄道延伸を
応援してください!!」**

賛助会員募集

国から事業化にあたり、市民の盛り上がりが必要であるとも指摘されており、北大阪急行線延伸推進会議の賛助会員に加入していただく自治会などの団体を募集しております。会費等は不要ですので、ぜひ加入していただきますようお願い申し上げます。

くわしくは箕面市北大阪鉄道延伸課まで。

北大阪急行線延伸推進会議（構成メンバー）

構 成 員	箕面市、箕面商工会議所、大阪北部農業協同組合、大阪船場繊維卸商団地協同組合
顧 問	地元選出府議会議員、市議会（議長・副議長・交通対策特別委員長・副委員長）
オブザーバー	大阪府
支 援 団 体	豊能町、能勢町、川西市
賛 助 会 員	かやの中央まち育て協議会、箕面青年会議所、箕面ライオンズクラブ、箕面船場ライオンズクラブ、箕面ロータリークラブ、箕面中央ロータリークラブ、みのおコミュニティ放送株式会社、箕面市観光協会、箕面市文化振興事業団、箕面市国際交流協会、大阪府宅地建物取引業協会箕面支部、箕面測量設計協会、箕面都市開発(株)、緑遊新都心(株)、東急不動産(株)、大阪大学外国語学部、聖母被昇天学院、大阪青山大学・大阪青山短期大学、梅花女子大学・梅花女子大学短期大学部、関西大倉中学校・高等学校、追手門学院、早稲田摂陵中学校・早稲田摂陵高等学校、たんぼぼの綿毛の会、街づくり支援センターみのお

お問い合わせ

北大阪急行線延伸推進会議事務局(箕面市 地域創造部 北大阪鉄道延伸課)

〒562-0003 大阪府箕面市西小路4丁目6番1号 TEL:072-723-2121(代) FAX:072-722-7655